

補助事業番号 22-1-131  
補助事業名 平成22年度 モーターサイクルスポーツの普及振興補助事業  
補助事業者名 財団法人 日本モーターサイクルスポーツ協会

## 1 補助事業の概要

### (1) 事業の目的

- ① 国内競技規則書の全国統一事業  
各種競技会の安全、平等、秩序を保持するため、競技会の各種規則を掲載した MFJ 国内競技規則書を作成し、全国の MFJ 会員及び関係各所に広く配布し、もって公益の増進に寄与する。
- ② レディスロードレースの開催事業  
モーターサイクルスポーツの普及振興の為に、数多くの女性がロードレースの競技へ参加できる環境を整え、競技人口の増加と性別に係らず参加できる競技としての位置づけを確立し、もって公益の増進に寄与する。

### (2) 実施内容

- ① 国内競技規則書の全国統一事業  
モーターサイクルスポーツの健全なる普及発展及び国内の規則運営ならびに競技規則の統一解釈をはかるため、MFJ 国内競技規則書を 26,000 部作成し、約 23,000 人の MFJ 競技ライセンス会員をはじめ地方支部や関係団体、関連企業等に広く配布します。また全国のスクールや講習会などの教材として広く活用します。
- ② レディスロードレースの開催事業  
初心者の方でも安心して競技に参加出来るように、車両は小排気量(150cc)とし、貸し出し車両を用意し、競技会ごと(2回実施)に事前に別の日程で講習会を開催し、MFJ 認定インストラクターの指導によって競技に必要な基本的な技術と必要な規則・マナーを取得する機会を設け、安全な環境でモーターサイクルスポーツが楽しめる環境を作り、多くの方にモーターサイクルスポーツを体験していただきます。

## 2 予想される事業実施効果

- ① 国内競技規則書の全国統一事業  
競技参加者にとどまらず、競技会を運営する主催者、施設、競技役員等や今後のモーターサイクルスポーツに参加したい者への講習や指導にあたり、正しい理解や認知を深め、国内競技規則を参加者、運営者がともに理解し、競技会を公平かつ安全に実施されることが予想される。
- ② レディスロードレースの開催事業  
レディスロード参加者や、参加したい者だけでなく、参加者が増えてくるにつれ各メディアの取材が増え、女性だけのロードレース大会がモーターサイクルスポーツの競技者のみならず、サーキットを走ってみたかった一般女性ライダーの参加がより

増え、ひいてはモーターサイクルスポーツ全体の女性競技者増加に繋がることが予想される。

3 本事業により作成した印刷物等

MFJ 国内競技規則書 2011 年度版

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名：財団法人 日本モーターサイクルスポーツ協会

住 所：104-0045

東京都中央区築地 3-11-6 築地スクエアビル 10 階

代表者名：会長 高野 明（タカノ アキラ）

担当部署：総務経理部（ソウムケイリブ）

担当者名：課長 小川 達夫（オガワ タツオ）

電話番号：03-5565-0900

F A X：03-5565-0907

E-mail：[ogawa@mfj.or.jp](mailto:ogawa@mfj.or.jp)

U R L：<http://www.mfj.or.jp/>